

# ESG・SDGsとこれからの企業経営

## 渋沢栄一の「論語と算盤」の現代意義

1 時代の節目に差し掛かった、これからの日本  
破壊と繁栄の30年周期

2 未来を信じる力

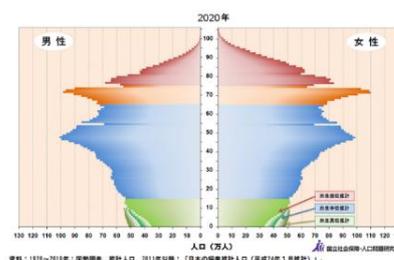
3 「と」の力 サステナビリティ インクルージョン

論語と算盤：『合理的の経営』

その経営者一人がいかに大富豪になっても、そのために  
社会の多数が貧困に陥るようなことでは、その幸福は継続されない。

論語と算盤：『論語と算盤は甚だ遠くして甚だ近いもの』

正しい道理の富でなければその富は完全に永続することができない。  
従って、論語と算盤という懸け離れたものを一致させる事が  
今日のきわめて大切な務である。



4 SDGsの5つのP

People, Prosperity, Planet, Peace, Partnership



5 SDGsの5つの特徴



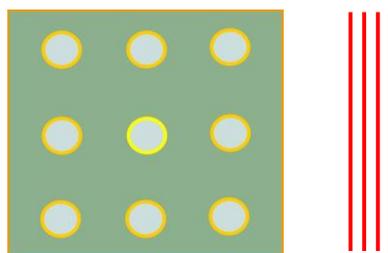
普遍性、包摂性、参画性、統合性、透明性

6 よいお金の使い方 ~ ME から WE へ

論語と算盤：『よく集めよく散ぜよ』

真に理財に長ずる人は、よく集むると同時によく散ずるようであらね。

7 投資の本質は INVEST



# ESG・SDGsとこれからの企業経営

## 渋沢栄一の「論語と算盤」の現代意義

### 8 インパクト投資 ～ 現代的「論語と算盤」

社会的インパクトと経済的リターンの両立

インパクト・メジャーメント (測定)

<https://iris.thegiin.org/>

UNDP (国連開発企画) SDG Impact

<https://sdgimpact.undp.org/>

意見交換会 6/26/2020 YouTube [https://youtu.be/h\\_hCi2tLXR0](https://youtu.be/h_hCi2tLXR0)

### 9 逆境に立ったときの心構え

論語と算盤: 『大丈夫の試金石』

自分からこうしたいああしたいと奮励さえすれば、大概はその意のごとくなるものである。しかるに多くの人は自ら幸福なる運命を招こうとはせず、かえって手前の方からほとんど故意にねじけた人となって逆境を招くようなことをしてしまう。それでは順境に立ちたい、幸福な生活を送りたいとて、それを得られるはずがないではないか。

#### 渋澤 健

シブサワ・アンド・カンパニー株式会社代表取締役。コモンズ投信株式会社取締役会長。1961年生まれ。69年父の転勤で渡米し、83年テキサス大学化学工学部卒業。財団法人日本国際交流センターを経て、87年UCLA大学MBA経営大学院卒業。JPモルガン、ゴールドマンサックスなど米系投資銀行でマーケット業務に携わり、96年米大手ヘッジファンドに入社、97年から東京駐在員事務所の代表を務める。2001年に独立し、シブサワ・アンド・カンパニー株式会社を創業。07年コモンズ株式会社を創業(08年コモンズ投信(株)に改名し、会長に就任)。経済同友会 幹事およびアフリカ開発支援戦略PT副委員長、外務省「SDGsを達成する新たな資金を考える有識者懇談会」座長、UNDP(国開発計画)SDGs Impact運営委員会委員。東京大学社会連携本部 顧問、著書に『渋沢栄一 100の訓言』、『SDGs投資』、『渋沢栄一の折れない心をつくる33の教え』他。

